



○スクールカウンセラーによる心の授業がありました

6月3日（火）中学校の体育館で全校生徒を対象に「心がしんどいとき どうする？」と題し、スクールカウンセラーによる心の授業がありました。どんなときにイライラするのか、どう対処すればいいのか、リラックスするための呼吸法などを話しました。日々の生活にストレスを感じている生徒もいますので、是非この呼吸法などを活用してほしいと思います。



○2年防災ウォークラリーがありました。

6月6日（金）に2年生が防災に関するウォークラリーを行い、丸山町周辺や光市民ホール周辺の危険箇所や避難場所を確認しました。班別で行動し、ハザードマップで浸水被害の可能性が高いとされている場所や土砂災害が起こりそうな場所、指定されている避難場所等を実際に確認することで、災害時の避難ルートについて考えました。



○人権にかかわる講演会がありました。

6月18日（水）に全校生徒を対象に下関市立大学准教授の石川朝子先生による人権にかかわる講演会がありました。「私にもある？無意識の思い込み～アンコンシャス・バイアス？マイクロアグレッション？～」と題し、無意識に思い込んでいることやステレオタイプ、ジェンダーに関するアンコンシャス・バイアスやマイクロアグレッションなどについて話されました。高名な脳外科医と聞くと男性を思い浮かべてしまったり、外国人だと日本語や箸の使い方が下手だと思い込んだりすることを例にあげ話されました。子どもたちは真剣に話を聞いたり、周囲とのディスカッションにも積極的に取り組んだりし、日常に潜む差別につながる偏見について学びました。



○未来のパパママ応援事業で赤ちゃんとおふれ合いました。

6月19日（木）、20日（金）に3年生が赤ちゃんとおふれ合い、お母さん方から子育てに関する話を聞きました。赤ちゃん達の元気で活発な様子に戸惑いながらも、子育てのたいへんさやその代え難い愛おしさにふれ、全員が笑顔あふれる、とても良い体験になりました。



○性教育講演会がありました。

思春期保健相談士の池岡幸恵先生による性教育講演会がありました。子どもたちの発達段階をふまえ、学年ごとに内容を変えた講演となりました。思春期特有の体や心の変化、だれもが抱く悩み事などについて説明し、自分の心と身体を守る大切さや方法について話されました。性について正しく知り、どうすれば互いを大切にすることができるのかについて学ぶ良い機会となりました。



大雨、台風等の悪天候時の対応について

例年より早く梅雨が明けましたが、大気が不安定な日も多く、突発的な大雨なども心配されます。昨年も大雨・洪水警報が発令され、それにともなった対応として、朝の登校時間を遅らせるなどしました。

本年度も急な登校時刻の変更で、各ご家庭にご負担をおかけすることがあるかと思いますが、子どもたちの安心・安全を優先させての対応ですので、ご理解いただければと思います。

浅江小・中学校では、子どもたちや教職員の安全・安心を確保するために、小中が共通の認識と歩調で、明確な基準をもとに早い対応ができるようにしています。

【大雨等の気象警報への対応】

□STEP－1 前日の午後5時の段階

- 「早期警戒情報」や「警報に切り替える可能性が高い注意報」が発表された場合に対応する。

□STEP－2 当日午前6時の段階

- 光市に大雨・洪水・暴風に関する警報が発表されている場合に対応する。
 - ▷当日の対応です。前日にはあまり警戒の必要がなかったが、未明に天候が悪化した場合の対応です。

※午前6時30分頃、登校を遅らせる等の連絡をメールで行います。

□STEP-3 学校で授業をしているときに気象警報等が発表された段階

- 警報等が発令されたり、警報等に切り替える可能性が高い注意報が発表されたりした場合に対応する。
 - ▷急な大雨等、短時間で気象状況が改善されるようであれば、引き続き、学校教育活動を継続する。
 - ▷天候の回復が見込まれないような見通しの場合は、授業を打ち切り、下校する。
 - ▷下校時刻あたりに悪天候が予想される場合は、下校時刻を早めたり、部活動等の放課後の活動を中止したりして、下校する。

いずれにおいても、緊急対応時には学校からの一斉メールにて情報を発信しますので、以下の点について、再度ご家庭でお話いただければと思います。

Check！・・・学校からの一斉メールの確実なチェック

Check！・・・お子さんとの連絡方法の確認や、連絡が取れない時の対応方法の確認